

前立腺肥大症をご存じですか？

前立腺肥大症は前立腺の内側の部分が肥大(ひだい)する病気です。前立腺が肥大すると尿道が圧迫されて尿の勢いが悪くなり、最悪の場合は尿がまったく出なくなってしまう。総合病院では、ホルミウムやレーザー装置で、前立腺肥大症を治療することができます。この治療法は、開腹することなくレーザーで止血しながら、肥大部分を取り除く画期的な方法で、出血や痛みが少ないため患者さんにとって負担の少ない手術を可能にしています。今回装置を更新し、治療時間もさらに短くなります。詳しくは総合病院泌尿器科でお尋ねください。



面会時間のお知らせ

○当院の面会時間 平 日：午後1時から午後8時まで、
土・日・祝日：午前11時から午後8時まで
※時間外の面会は、患者さんの治療に支障をきたしますので、ご遠慮ください。

※産婦人科（3階北）病棟への面会の方は感染防止のため病棟内での面会をお断りする場合があります。また、高校生以下の方は3階北病棟へ入ることができませんので、ご了承下さい。ただし、場合によってはこの限りではございませんので、ナースステーションでお尋ねください。



病院ボランティア募集

当院では病院ボランティア「めいちゃん」の活動メンバーを募集しています。ボランティア活動は、特別な資格を持たなくても、患者さんのお役にたちたいと思っていただける気持ちと、人と人とのふれあいを大切にしたいと考えている方であれば、どなたでも登録していただくことができます。

○活動内容
宍粟総合病院では、ボランティア活動を希望される方を募集しています。現在、1階玄関受付周辺での患者さんへのお手伝い（車の乗り降り時の補助、フロア案内など）を行っていますが、今後は縫製や園芸、病棟での活動へと拡大したいと考えています。

○活動日
月曜日から金曜日（祝日は除く）

○問合せ先
公立宍粟総合病院 総務課 TEL：62-2410
宍粟市社会福祉協議会 TEL：72-8787



総合病院ニュース

発行第2号

発行 公立宍粟総合病院 編集 院外報発行委員会
〒671-2576 兵庫県宍粟市山崎町鹿沢93
TEL 0790-62-2410 ホームページアドレス <http://www.shiso-hp.jp>
FAX 0790-62-0676 メールアドレス info@shiso-hp.jp



2010年10月1日

－ 当院の理念 －

①地域医療に貢献します。②患者さま中心の医療を実践します。③安全・安心・信頼の医療を実践します。

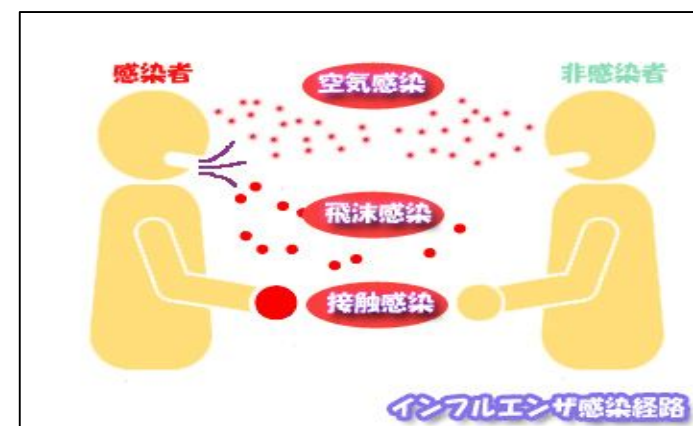
インフルエンザに備えて

9月9日に総合病院2階講堂で宍粟地域看護合同研修会が開催されました。今回は空気感染予防策とインフルエンザへの備えについて、当院の感染管理認定看護師の城内主任が講義を行い、龍野健康福祉事務所からは松本直子先生に結核について情報提供をしていただきました。講義の中には、空気感染予防策とインフルエンザへの備えとは別に、現在マスコミを騒がせている、多剤耐性菌アシネトバクターやNDM-1についての簡単な情報提供もあり、地域医療の中で活かせる情報も織り交ぜた講義に参加者は真剣に聞きいっておられました。



・・・空気感染とは？・・・

空気感染とは、5μ（ミクロン）以下の粒子が空气中を浮遊し伝播（でんぱ）する。（飛沫感染とは異なる）



・・・インフルエンザへの備え・・・

インフルエンザ対策は、日常から行う必要があります！

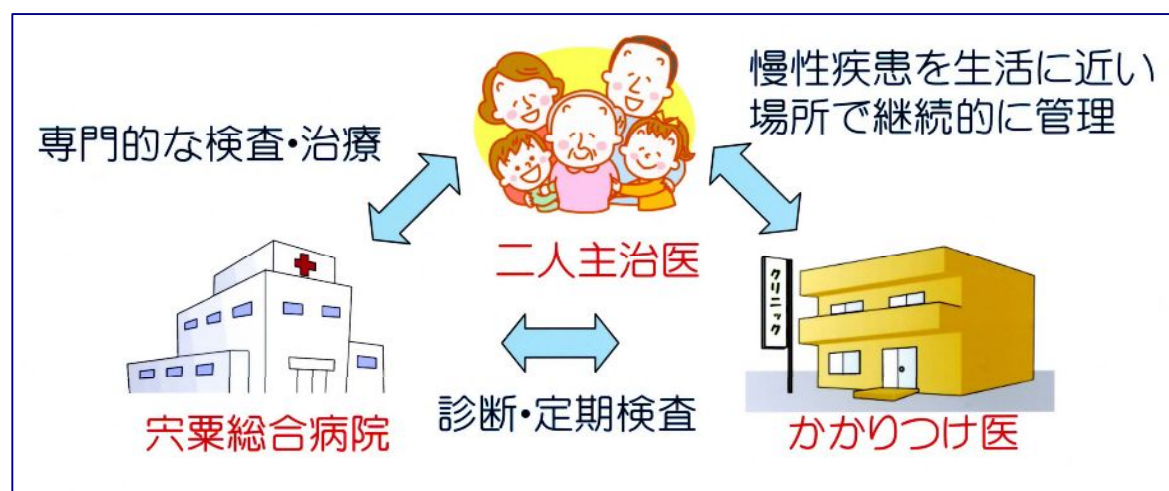
- ① 手指衛生
- ② 咳エチケット
- ③ 早めの受診
- ④ 流行時に人ごみへ行かない



宍粟総合病院は、近隣医療機関との 役割分担・連携を推進しています。

病院は入院治療が必要な方や救急患者の診療を行い、診療所・医院は初期治療を含む病状が安定した方の治療を行うことで患者さまにはより便利となり、地域の限られた医療資源を活用できることから、国は医療機関の役割分担を政策として進めています。

当院は救急病院として、救急医療や特殊治療が必要な患者さんの診断・治療を行い、病状が安定された方にはお近くの医療機関での診療をお勧めしています。



「かかりつけ医」を持ちましょう

「かかりつけ医」とは、病気になったとき、真っ先に相談出来る地域のお医者さんのことです。当院では、少しでも患者さんの負担を軽減するために、「かかりつけ医」での診療をお勧めしています。



「紹介患者さん予約システム」 をご利用ください

当院受診の必要があれば、かかりつけ医より当院に連絡していただくことで、外来予約ができますので待ち時間が短くなります。紹介状を持参されますと、これまでの治療経過が良く分かるので診療がスムーズに行えます。



MEセンターを立ち上げました



これまで各病棟で管理していた輸液ポンプやシリンジポンプ、人工呼吸器などの医療機器を一ヶ所で中央管理するためにMEセンターを設置しました。

病院内で用いられている様々な医療機器の安全確保と有効性維持を目的に、機器の効率の良い保守・点検を行い、適切な運用を目指しています。

MEとは、Medical Engineering（メディカルエンジニアリング）の略で、医療機器を専門的に操作・取り扱う技術者のことを言い、日本語では、臨床工学技士といいます。当院には、4名の臨床工学技士が勤務しており、患者さんおよび医師、看護師などの病院スタッフが安心して機器を使用できるよう心がけています。



クリーンな病院を目指して

当院では毎週水曜日午前8時から、職員で病院の周りの清掃を行っています。捨てられている物は様々で、たばこに雑誌、空き缶など、びっくりしたのは自転車や使用済みオムツが捨てられていたことです。

病院敷地内での喫煙場所は救急入口横となっており、それ以外の場所での喫煙は禁止されています。普通のゴミはゴミ箱へ、それ以外は持ち帰っていただくのが原則です。不潔な環境は、患者さんの健康に影響を及ぼす可能性があります。一人ひとりのちょっとした気遣いで「ポイ捨て」をなくし、クリーンな病院づくりに御協力ください。

